

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ワーク長伏		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 26日		～ 2026年 2月 2日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11人	(回答者数) 11人
○従業者評価実施期間	2026年 2月 2日		～ 2026年 2月 9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 8人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間の広さや環境整備	広い活動スペースを確保。ご利用児が窮屈にならないよう物の配置等を工夫している。	ご利用児に合わせてスペースを確保できるように配置変更を行ったり、清潔を保ちます。
2	専門職の配置	看護師や理学療法士等の配置を行っている為、医療ケアが必要な方の受け入れが可能。ニーズに応えられるよう受け入れ体制の整備を常に行っている。	必要に応じて専門職の配置を増やす事や幅広い対応ができるよう研修等で知識、技術の向上を図ります。
3	多機能型	生活介護と放課後等デイサービスを行っている為、学校卒業補の進路として生活介護をご利用できます。通い慣れた場所で生活を継続できます。	移行をご希望の方は在学中の早い段階から事業所とご相談頂けます。進路先の選択に困らないよう細かな情報提供を行います。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報発信の低さ	・保護者同士のつながりを作る場の提供が出来ていない ・事業所が実施している防災訓練などの情報が発信されていない。	行事等の開催やSNSを活用した定期的な情報発信を行います。
2	職員の経験値が浅い	新規事業所の為、従事する職員の不慣れさや経験不足で支援や相談等に適切に対応できない事がある。	日々の支援や研修等の参加により知識向上、支援技術の習得を行っていきます。
3	設備が不十分	既存の建物を使用している為、利用があつて気づいた、設備が不十分の箇所があります。	順次、設備を整えていき、皆様が快適にご利用できる空間を提供します。